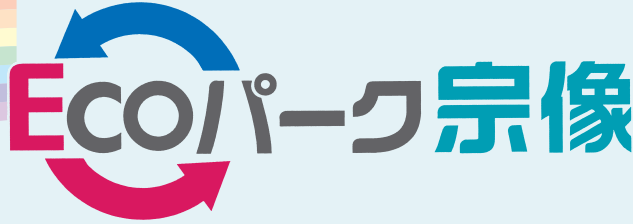


No.33  
3/1号



発行：玄界環境組合 宗像清掃工場 〒811-3401 宗像市池浦600-1

宗像清掃工場の休み  
 ■ごみの自己搬入  
 ■工場施設見学

日曜日、12月29日から1月3日  
 13時～16時30分 月曜～土曜日(祝日も可)  
 月曜～金曜日(祝日を除く)  
 9時～16時までの間受付  
 (詳しくは電話でお問い合わせください)

☎ (62)0505 ファックス (62)0594  
 URL: http://www.genkai-kankyo.jp/  
 eメール ecopark@genkai-kankyo.jp

# ごみの自己搬入方法



## ごみの自己搬入について

搬入できるごみは宗像市内で発生したごみ(家庭から出たごみ、事業所から出た産業廃棄物以外のごみ)で原則、排出した当事者(本人)が持ち込むごみに限ります。  
 ※搬入できるごみ・できないごみの種類についてはホームページをご覧ください。



### ① 搬入口

- 屋根下の青信号を確認。
- 入口に向かって左側の計量器に車両をとめて、受付へ。
- そのほかの入口は、不可。



### ② 受付・計量

- 窓口で申請書に申請者の住所、氏名、ごみの発生場所、ごみの内容などを記入。
- ごみを車両に積んだ状態で重さを計量します。
- 受付は計量レーンに並んだ車の順番で行います。



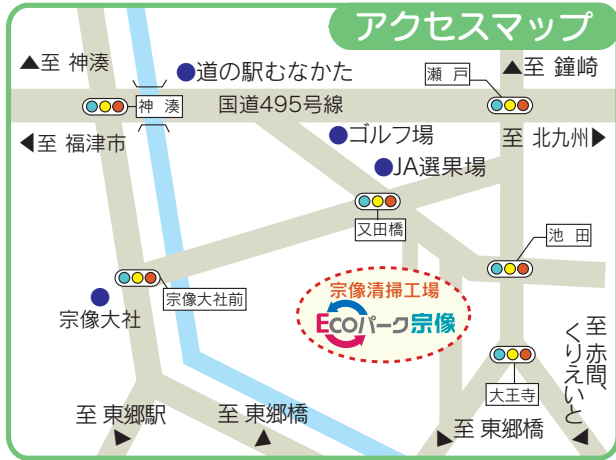
### ③ ごみを降ろす

- 工場内は右廻りの一方通行。
- 係員の指示に従って、指定の場所に**自分で降ろします**。
- 可燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみは降ろす場所が異なるため分けて搬入されると時間の短縮になります。



### ④ 計量・精算

- 屋根下の青信号を確認。
- 出口に向かって左側の計量器に車を止めて、受付カードを持って受付へ。
- そのほかの出口は、不可。
- ごみを降ろした後の車両の重さを計量して清算します。



## 料金の計算方法

1回目の計量 - 2回目の計量 = ごみの重さ  
 料金: 10kgまでごとに **140円**

令和2年1/1号でお知らせしましたとおり、  
**令和2年4月1日から10kgごとに170円に改定されます。**

## 安全に自己搬入するために!

エコパーク宗像へのごみの自己搬入は、毎年増加傾向にあり土曜日、祝日に搬入が集中し混雑します。施設内での車両事故等の防止を目的に混雑状況に応じて、受け入れの車両台数を一時的に制限することもあります。このため受付での待ち時間が長くなることもありますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。また、場内は安全対策のため、ごみ搬入車両の一方通行やスピードの制限などを行っていますので、かならず係員の指示や案内に従ってください。

◆エコパーク宗像では、効率的な工場運営を求められるなかで、常に費用の削減に努めています。

こうした費用は、ごみ質や排出量に大きく影響されます。市民の皆さんには一度、3R【廃棄物の発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)】への取り組みに、「理解」と「協力」をお願いします。

詳しくは、ホームページに掲載しています。

環境監視結果(平成30年9月、令和元年8月)について、宗像清掃工場環境委員会において審議した結果、周辺環境および施設の維持管理に関する環境監視結果ともに、施設の計画値等を満足しており、工場が周辺環境を悪化させるものではないと評価する。

なお、施設稼働から17年が経過し、溶融炉をはじめとした設備の消耗や老朽に伴うトラブルを予防するためには、炉への負担を軽減しプラスチック類の減量化に努めることが、より一層の安全操業を行う上で必要である。

平成31年度の環境委員会「諮問・答申」について

平成31年度の委員会では、審議した平成30年9月から令和元年8月までの環境調査結果および周辺環境に係る環境監視項目について次のとおり答申を受けました。

## 【歳出予算の前年度比較】

目的別歳出項目	令和2年度当初予算額	平成31年度当初予算額	比較増減	増減率	主な増減理由
総務費	160,075千円	169,272千円	▲ 9,197千円	▲ 5.43%	職員人件費の減額 ▲ 8,976千円 需用費の減額 ▲ 2,567千円 役務費の減額 ▲ 131千円 環境モニタリング調査委託料の増額 2,684千円 植栽管理委託料の増額 201千円 施設警備委託料の増額 2,080千円 建築設備保守・点検等委託の減額 ▲ 401千円 工事請負費の減額 ▲ 490千円 備品購入費の減額 ▲ 1,826千円
可燃物処理費	806,691千円	776,126千円	30,565千円	3.94%	消耗品費の増額 6,223千円 燃料費の減額 ▲ 22,355千円 修繕料の増額 1,580千円 医薬材料費の増額 1,215千円 手数料の増額 1,381千円 施設運転管理委託料の増額 2,046千円 施設定期整備等委託料の増額 43,419千円 飛灰処理委託料の減額 ▲ 3,211千円 工事請負費の増額 290千円
不燃物処理費	160,642千円	159,726千円	916千円	0.57%	消耗品費の増額 61千円 燃料費の増額 94千円 修繕料の増額 904千円 手数料の増額 192千円 施設運転管理委託料の増額 3,127千円 不燃物選別等委託料の増額 377千円 施設保守・整備等委託料の減額 ▲ 10,795千円 不燃物及処理困難物等処理委託の増額 6,164千円 工事請負費の増額 792千円
処分場管理費	491千円	484千円	7千円	1%	消耗品費の増額 7千円
公債費	129,585千円	139,783千円	▲ 10,198千円	▲ 7.30%	償還金・利子の減 ▲ 10,198千円
合計	1,257,484千円	1,245,391千円	12,093千円	0.97%	

令和2年度 予算決定

令和2年度歳出予算総額は、12億5748万4千円で、前年度比0.97%、12億09万3千円の増減となっています。

主な増減の要因として、処理費では、施設保守・整備等委託料の減、不燃物処理費の増、燃料費の減、施設定期整備等委託料の増、(3056万5千円)の増、不燃物処理費の増、(91万6千円)の増、公債費では、公債費元金、利子(10万9千8百円)の減などが挙げられます。

その他、詳細は「歳出予算の前年度比較」をご覧ください。